

Hélène Michon 連続講演会 (François de Sales を中心に)

この度、科研費基盤B研究「中世後期から近世初期までの<メディタチオ>に関する国際協働による哲学史的総合研究」(研究代表者・谷川多佳子)の一環として、パスカル、フランソワ・ド・サルについての文学・哲学・神学霊性的アプローチの研究で知られているエレーヌ・ミション氏(トゥール大学)を招聘する運びとなりました。東京、大阪にて講演会を三回開催いたします。

記

2017年2月13日(月) 第一講演 «Prière, action et "extase de la vie" (chez François de Sales)» (逐次通訳付・当日邦訳原稿配布を予定)

16h-18h30 筑波大学東京キャンパス 116講義室(1階)

東京都文京区大塚3丁目29-1

(丸ノ内線茗荷谷(みょうがだに)駅下車「出口1」徒歩5分程度)

2月15日(水) 第二講演 «De la méditation salésienne» (セミナー形式、通訳なし)

16h-18h30 筑波大学東京キャンパス 557ゼミ室(5階)

2月17日(金) 第三講演 «Vanité : Ecriture et réécritures» (逐次通訳付・当日邦訳原稿配布を予定)

15h-17h30 大阪大学文学部本館 中庭会議室 15h-17h30

いずれも事前予約は不要です。

問い合わせは電子メールにて下記まで:

(東京会場): 津崎良典 (tsuzaki.yoshinori.gn@u.tsukuba.ac.jp)

(大阪会場): 山上浩嗣 (yamajo@let.osaka-u.ac.jp)